

1/17 マタイの福音書 4章 1-11 節「誘惑に勝利したイエス」

小池 宏明 牧師

神の子であり、全世界の王であられるイエス様が、悪魔の誘惑を受ける必要はない。しかし、イエス様は私たちの罪を負って下さる救い主として、この悪魔の試みを、一人の人間として体験し、勝利して下さった。

*主イエスが受けられた誘惑と私たち

最初の誘惑は3節「すると、試みる者が近づいて来て言った。「あなたが神の子なら、これらの石がパンになるように命じなさい。」40日の断食の後、イエス様も極度の空腹を覚えられた。主は私たちと同じ痛みを味わって下さった。悪魔はイエス様が石をパンに変えることができると知っていて、誘い出してきたのである。主イエス様は旧約聖書（申命記 8:3）の御ことばで、悪魔の誘いを退けた。4節「イエスは答えられた。『人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばで生きる』と書いてある。」人間は確かに空腹になる。食べ物が必要であり、お金も必要だ。しかし、それ以上に、神のことば、御ことばが必要なのだ。人間は、目に見える肉体だけで生きているのではない。心が生きるためには霊的な食べ物である神のことばが大切なのである。

二番目の誘惑は、5、6節。「すると悪魔はイエスを聖なる都に連れて行き、神殿の屋根の端に立たせて、こう言った。「あなたが神の子なら、下に身を投げなさい。『神はあなたのために御使いたちに命じられる。彼らはその両手にあなたをのせ、あなたの足が石に打ち当たらないようにする』と書いてあるから。」悪魔は聖書の御ことば（詩篇 91:11-12）を都合よく適応している。イエス様は申命記 6章 16節の御ことばで退ける。「イエスは言われた。『あなたの神である主を試みてはならない』とも書いてある。」

三番目は、全世界をあなたに差し上げよう、と言う誘惑だ。8、9節「悪魔はまた、イエスを非常に高い山に連れて行き、この世のすべての王国とその栄華を見せて、こう言った。「もしひれ伏して私を拝むなら、これをすべてあなたにあげよう。」主イエス様は、聖書の御ことば（申命記 6:13）を引用してはつきりと言う。10節「そこでイエスは言われた。「下がれ、サタン。『あなたの神である主を礼拝しなさい。主にのみ仕えなさい』と書いてある。」こうして、主イエス様は、悪魔の誘惑に打ち勝った。

*悪魔に打ち勝つには

悪魔に打ち勝つ秘訣は、何よりも、御ことばに立つことだ。主イエス様が、聖書の御ことばを用いて勝利したことは、私たちのへの模範だ。この時、大切なことは、いつでも使えるように、聖書の御ことばを覚えておくことである。それから、注意しておくことは、悪魔が御ことばを間違った目的で利用したように、私たちも自分の考えを正当化するために、御ことばを濫用してはならないということである。